

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成21年4月16日(2009.4.16)

【公表番号】特表2008-534272(P2008-534272A)

【公表日】平成20年8月28日(2008.8.28)

【年通号数】公開・登録公報2008-034

【出願番号】特願2008-504614(P2008-504614)

【国際特許分類】

B 01 D 71/02 (2006.01)

B 01 D 69/10 (2006.01)

B 01 D 69/12 (2006.01)

C 01 B 39/04 (2006.01)

【F I】

B 01 D 71/02 5 0 0

B 01 D 69/10

B 01 D 69/12

C 01 B 39/04

【手続補正書】

【提出日】平成21年2月24日(2009.2.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

沢山のゼオライト骨格構造のうちで、特にゼオライトのDDR、DOH、LTA、SGT、MTN、SOD、CHA並びにそれらの混合物の種類が特に適していることが判った。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0034】

本発明は、2~25nmの大きさの結晶子の状態で存在する4員、6員及び/又は8員環状細孔のゼオライト骨格を含むコロイド溶液を多孔質基体に湿式塗布技術によって適用する、微多孔質膜の水熱製造法に関する。この適用された層を水熱液と接触させそして50~250の温度で自己発生圧で、0.2~0.45nmの平均細孔直径を持つナノ結晶質微多孔質ゼオライト層を合成する。